

連絡先 自動車局審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL 03-5253-8111 内線 42354
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 23 年 7 月 22 日

リコール届出番号	2789	リコール開始日	平成 23 年 7 月 22 日
届出者の氏名又は名称	三菱自動車工業株式会社 取締役社長 益子 修 問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-324-860		
不具合の部位(部品名)	動力伝達装置(オートマチックトランスミッション)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	4速オートマチックトランスミッションにおいて、トランスミッションケース内部の潤滑油路が不適切なため、高速走行時(65km/h 超え)に、プロペラシャフトとの潤滑が不足となることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、トランスミッション後端部が破損し、走行不能となるおそれがある。 また、一部の車種においては、プロペラシャフトが外れ、燃料タンクを損傷させ、燃料漏れとなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、オートマチックトランスミッションケースの製造日を確認し、対象に該当する場合は以下の改善措置を実施する。 エクステンションハウジング及びプロペラシャフトを点検し、 ①いずれも異常が認められない場合は、オートマチックトランスミッション内に潤滑油路変更用スペーサーを追加する。 ②エクステンションハウジング及びプロペラシャフトのいずれか、または両方に異常がある場合は、オートマチックトランスミッションのアウトプットシャフトを点検し、異常が認められる場合は、新品のプロペラシャフトおよび潤滑油路を変更した対策品オートマチックトランスミッションに交換する。 ③エクステンションハウジング及びプロペラシャフトのいずれか、または両方に異常がある場合は、オートマチックトランスミッションのアウトプットシャフトを点検し、異常がない場合は、オートマチックトランスミッション内に潤滑油路変更用スペーサーを追加し、新品のプロペラシャフトおよび新品のエクステンションハウジングに交換する。 なお、改善作業が完了するまでの暫定措置として、対象の使用者に対し、高速走行(65km/h超え)での使用停止を要請する。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	社内情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No. 2789 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
三菱	LE-U61T	ミニキャブ	対象となるオートマチックトランスミッションが補用品として出荷され、平成 22 年 8 月 2 日 ~ 平成 23 年 6 月 30 日までの間に載せ換えられたもの	1 台	4 速オートマチックトランスミッション仕様車のみ
	GD-U61V			4 台	
	LE-U61V			1 台	
	GBD-U61V			3 台	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び 製作期間	リコール対象 車の台数	備考
三菱	GF-U61W	タウンボックス	対象となるオートマチックトランスミッションが補用品として出荷され、平成 22 年 8 月 2 日 ~ 平成 23 年 6 月 30 日までの間に載せ換えられたもの	8 台	4 速オートマチックトランスミッション仕様車のみ
	ABA-U61W			1 台	
	GF-U63W			5 台	
	GF-H53A	パジェロミニ		9 台	
	GF-H58A			69 台	
	TA-H58A			6 台	
	ABA-H58A			1 台	
	(計 11 型式)	(計 3 車種)	(製作期間の全体の範囲) -	(計 108 台)	

備考) 本届出は、平成 23 年 6 月 23 日付け届出番号「2774」および平成 23 年 7 月 1 日付け届出番号「2781」にてリコール届出を行ったものであるが、当該装置を補用品として出荷した車両が新たに判明したため、対象車両の追加を届け出るものである。